

令和6年度

学生によるオレンジリボン運動

宮崎国際大学 実施報告書



実施主体 MIU ECEC ラボ（自主ゼミ）

実施内容 児童虐待防止に向けたポスター作成・掲示

①事前に取り組んだ内容

- ・児童虐待に関する正しい知識を習得するため、児童虐待の現状やオレンジリボン運動等について学び、気づきや考えを共有し合った。
- ・児童虐待防止に向けて、学内でできることを話し合った。
- ・児童虐待防止のチラシを学内に掲示した。
- ・児童虐待に関する理解やオレンジリボン運動の認知度調査を学内で実施した。
- ・SNS でオレンジリボン運動についての周知活動を行った。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・児童虐待に関する理解・オレンジリボン運動の認知度の調査結果を分析し、その結果を踏まえて、児童虐待防止につながるためのポスター案について話し合った。
- ・児童虐待防止に向けたポスターを作成した。
- ・ポスターを学内の数か所に掲示した。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

オレンジリボン運動を通して、児童虐待の現状を知り、私たち学生にも何かできることはないかと日常的に考えるようになった。

学内において認知度調査を実施し、独自のポスターを作成したことが、学生や教職員にとって児童虐待について考えるきっかけの一つになれば良いと思っている。

本年度初めての取組であったため、メンバーも少なく、できることが限られていたため、今後はメンバーを増やして学内だけでなく地域にも視野を広げ、児童虐待防止に関心をもってもらえるような取組を展開していきたい。児童虐待についての知識が当たり前のようになり共有され、虐待のない社会を築くために私たちができることを今後も考えていきたい。

